

ミュージックフェスティバル2023「オルガン・ステージ」 演奏動画を良い音で撮っていませんか？

オンライン開催となったミュージックフェスティバル「オルガン・ステージ」。
皆さんのおかげでファイナルの演奏動画を見ていると、毎年動画や音質が
どんどん素晴らしいものになっているのを感じています。本当に嬉しい限りです!!
そこで、「良い音で演奏を撮りたいけど、実際どうしたらいいのかな?」と思っている方に、
スマホで簡単に良い音で撮影する方法をご紹介します。

■Roland製 「GO:MIXER PRO-X」などのミキサーを使ってみよう

良い音とは何か？

それは、楽器の音が「クリアに聴こえる」ことです。

ではクリアに聴こえる音とは？

「高音から低音まで良く聴こえて、周囲の雑音がない」音です(楽器にヘッドフォンを挿して聴いている音と同じ)。
スマホで演奏を撮影していると、話し声や車の音、雑音が入ったり演奏自体が聴こえづらい…という経験ありませんか？
スマホの場合、加えて低音がしっかり入ってこない事も多々。

今回ご紹介する方法は、マイク収録ではなく、「**楽器からダイレクトに音を録音する方法**」です!!

この方法は、スマホ撮影でも周囲の雑音に左右される事なく綺麗な音で録音する事ができちゃうんです!!

ここでは例として「Roland」の機材を使った接続方法をご紹介します。

■特徴

- ・手軽にスマホ動画を高音質に
- ・接続が簡単
- ・手のひらサイズ
- ・スマホのカメラアプリや
Rolandの専用アプリで簡単撮影



GO:MIXER PRO-X



製品ページ
QRコード



製品紹介公式
YouTube動画①



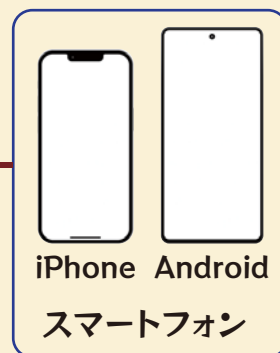
製品紹介公式
YouTube動画②

接続例

AT-350C



GO:MIXER PRO-X



オルガンの接続方法(AT-350Cの場合)

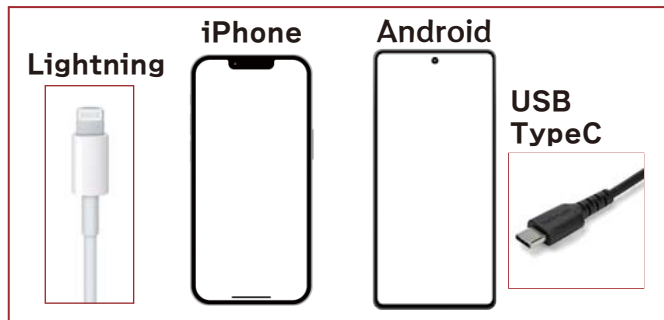
■iPhoneを使用したオルガンの収録接続方法



本体背面



MicroUSB



③③もしくは④のケーブルで（GO:MIXER PRO-X→スマートフォンの順番で接続）

※電源はスマートフォンから供給されます。単四電池4本入れてBatteryをONにすると電池から給電可（スマートフォンの電池の消費を軽減できます。）

「AUX Out」のL/Rと接続
※AT-350C本体でAUX Outを「MONITOR」に設定します（AUX OutをMain Outと同じ音を出力する設定にします）



①①「標準プラグ ケーブル」で接続します。

※スマホで撮影しながら動き回る場合、動く範囲にもよりますが、大体5～10m程度のケーブルをご用意いただく事をオススメします。



②ヘッドホンもしくはイヤフォンを接続する。

先端がステレオミニになっている事を確認してください。



上面



左面



下面

ピークランプ
規定音量をオーバーすると赤く点灯します。最も大きな音で演奏したときに一瞬光るように音量を調節します。光り続ける時は音が大きすぎます（音が歪みます）。



④音量を整える
オルガンの音量調節

全体の音量調節
ヘッドホンとスマートフォンに録音する音量を調節します。

接続手順

- ① 標準プラグ ケーブルを繋ぐ
- ② ヘッドホンもしくはイヤフォンを繋ぐ
- ③ 本体→スマートフォンの順でケーブルを接続する（接続すると自動的に給電されます）
- ④ 音量を調整する
- ⑤ 動画を撮影する

- ご用意いただくもの
 - ①標準プラグ ケーブル
 - ②ヘッドホンもしくはイヤフォン
- 同梱されているもの
 - ③iPhone用接続ケーブル（Lightning-USB）
 - ④Android用接続ケーブル（USB Type-C）
 - ⑤3.5mm TRRSオーディオ・ケーブル（AndroidでUSB接続ができないモデルの場合に使用）

■Androidは機種と設定によりカメラアプリで撮影できない場合があります。その場合は、ローランドの動画撮影アプリ「4XCAMERA（無料）」をお使いください。インストール手順は次のページでご紹介します。

■4XCAMERAのインストール方法

※Androidでローランドの動画撮影アプリ「4XCAMERA」をインストールする方法をご紹介します。

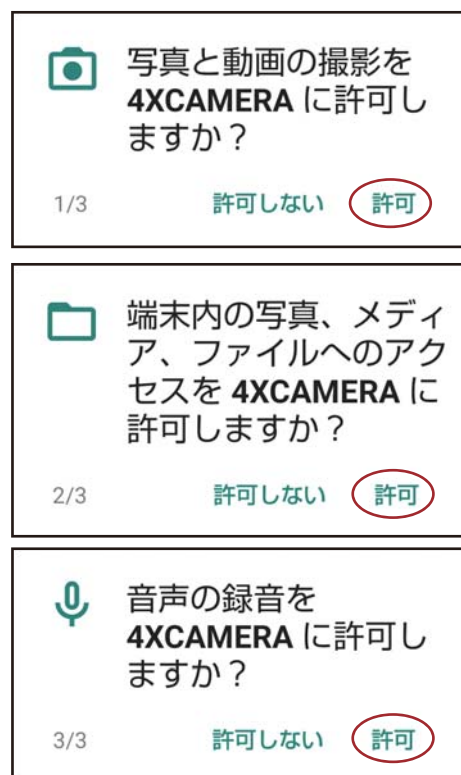
- 1 以下のQRコードから
Google Playストアにアクセス。



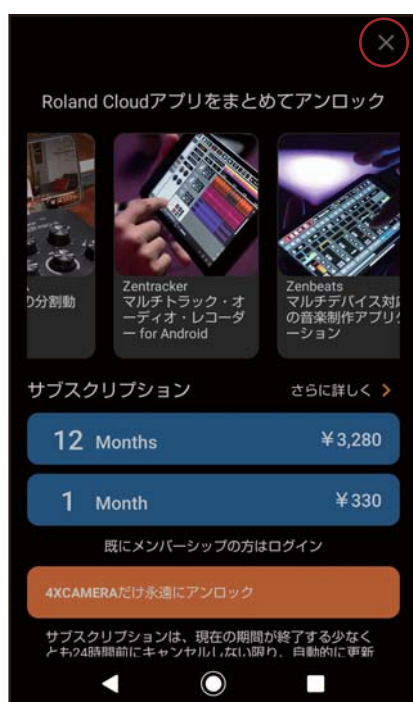
- 2 インストールをタップ。



- 3 全て許可を押す



- 4 ×を押す（課金しなくても使用
できます）。



- 5 最初はインカメラになっている
ので、背面カメラに切り替える。



- 6 横向きで撮る
YouTube配信は横画面なので、横向きで撮影しましょう！

